

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年1月30日

上場会社名 ニチバン株式会社

（コード番号： 4218 東大 第1部）

（URL <http://www.nichiban.co.jp/>）

代表者 役職・氏名 代表取締役 草賀 淳

TEL:(03) 5978 - 5601

問合せ先 役職・氏名 常務取締役 柳澤 喜徳

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の : 有
最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

（内容）売上高については控除項目である割戻しが半期制度であるため、第3四半期分については予定率により算出した額を控除しております。

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況（平成15年4月1日 ~ 平成15年12月31日）

（1）売上高（又はこれに相当する事項）

期	項目	売上高	
		百万円	%
16年3月期第3四半期		29,280	
15年3月期第3四半期			
(参考)15年3月期		39,927	

（注）売上高は、当該四半期までの累計値であります。

平成15年3月期第3四半期につきましては、四半期業績の開示を行っていないため前同四半期実績および増減率につきましては記載しておりません。

〔売上高（又はこれに相当する事項）に関する補足説明〕

当第3四半期におけるわが国経済は、好調な輸出を背景として企業業績に回復が見られ、堅調な株価にも見られるように景気動向に対する心理的な閉塞感は薄れつつあるなか推移いたしました。第2四半期後半から急速な円高が進み市場環境は予断を許さない状況にあります。

当グループの関係する医薬品、産業用材、消費材分野においても一部明るさが見られたものの引続き流通変革、価格競争等厳しい事業環境が続いており、当グループはメディカル、テープの2事業部門を中心とした事業戦略の集中と選択を進め、売上拡大と利益確保に取り組んでおります。

こうした事業環境のなか、当第3四半期における売上高は29,280百万円となりました。

（2）当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象はありません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日）

通 期	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
	39,100	1,250	600

1株当たり予想当期純利益（通期） 12円85銭

・平成15年11月19日発表の連結業績予想を現時点では修正しておりません。

（注）上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上